

2022年1月27日

「第31回 佐賀銀行文化財団新人賞」の決定について

一般財団法人 佐賀銀行文化財団（理事長 坂井 秀明）は、「第31回 佐賀銀行文化財団新人賞」を下記の2名の方に贈呈することに決定いたしました。

受賞者、内容等は下記のとおりです。



記

1. 受賞者 :

いちまる	みき	様	38歳	洋画
いであ	みき	様	32歳	声楽 (ソプラノ)

(五十音順)

2. 内容 :

正賞	表彰盾
副賞	賞金100万円

3. 贈呈式 :

日時	2022年2月7日 (月) 午後1時15分
場所	佐賀銀行本店6階会議室

以上

《本件に関するお問い合わせ先》
一般財団法人 佐賀銀行文化財団（佐賀銀行本店内）
担当：志佐・田中
TEL 0952(25)1620
<https://www.sagabank.co.jp>

いあまる みき 市丸 未来 様

年齢：38歳 出身：小城市 現在：小城市在住

ジャンル：洋画

1. 経歴

- 1983年 小城市生まれ
- 2002年 佐賀北高校芸術コース卒業
- 2006年 佐賀大学文化教育学部美術・工芸課程修了
- 2009年 同大学院教育学研究科美術教育専修を修了

2. 主な受賞歴

- 2003年 第86回佐賀美術協会展美術協会賞（第一席）
- 2007年 第90回佐賀美術協会展県知事賞（第三席）
- 2009年 第74回東光展一般会員奨励賞（～2011年まで同賞受賞）
- 2010年 第75回東光展一般会員奨励賞《花～for my Art～》
- 2011年 第76回東光展一般会員奨励賞、第94回佐賀美術協会展石本秀雄賞
- 2011年 第77回東光展、第20回記念英展佳作
- 2012年 東光展会友推挙
- 2013年 第79回東光展会友賞《光～2013～》
- 2013年 第45回日展入選
- 2014年 東光展会員推挙
- 2014年 改組新第1回日展入選
- 2018年 第84回東光展会員賞《想う》
- 2019年 改組新第6回日展入選《吐息》
- 2020年 改組新第7回日展入選《ささやき》
- 2021年 第87回東光展 SOMPO 美術館賞《光～2021～》

3. 推薦理由

佐賀北高校芸術コース、佐賀大学文化教育学部美術・工芸課程、同大学院教育学研究科美術教育専修を修了。小城市の3カ所で絵画教室講師を務め、ブログでも自作の制作過程を紹介するなどして、絵画入門へのやさしい手ほどきに取り組んでいます。また、鍋島緞通のデザイナーとして3年間勤務されています。グループ展、公募展に毎年出品し、小城市で制作活動を行っています。

「構図のリズム、筆のタッチ」によって、前もってある完成されたイメージに近づくのではなく、絵の即興性に関心が向かっています。2018年の東光会会員賞受賞は、作者のあらたな方向性や絵画制作に対する気持ちの変化、躍動などの中から生まれた作品であり、女性の「内面にある凛とした強さ」が表現されています。

さらに近作では、「内面の光を意識」して、とあるように、常に内面の抽象的な感情を、人物の表情、しぐさを通して表現し、鑑賞者の親密な共感を得ています。今後の作者の新境地が期待されるとともに、さらなる活躍が期待され、佐賀銀行文化財団新人賞に十分値するところです。

4. 市丸未来 様



Kurema 2011
第 20 回記念英展「佳作」



光～2013～ 2013
第 79 回東光展会友賞



想 2018
第 84 回東光展会員賞



光～2021～ 2021
第 87 回東光展 SOMPO 美術館賞

いでぐち 未来 様

年齢：32歳 出身：唐津市 現在：唐津市在住

ジャンル：声楽（ソプラノ）

1. 経歴

- 1990年 唐津市生まれ
- 2008年 佐賀北高校芸術コース音楽科卒業
- 2012年 エリザベト音楽大学卒業

2. 主な受賞及び活動歴

- 2012年 第53回佐賀県新人演奏会にて佐賀銀行文化財団賞受賞
- 2016年 福岡シンフォニーホール「アクロス」において「秘密の結婚」カロリーナ役でオペラデビュー（西日本オペラ協会）
泣いた赤鬼、愛の妙薬、コジ・ファン・トゥッテ、ヘンゼルとグレーテル、こもりなどのオペラに出演。
市民合唱団「唐津」を歌う会では第1回から第3回目まで、團伊玖磨作曲の合唱組曲「唐津」のソプラノリストを務める。アクロスフロアコンサート、佐賀市民芸術祭、県庁ホールコンサート、音楽協会演奏会など多くの演奏会に出演
- 2020年 第1回リサイタルを唐津市「りふれホール」にて開催
- 2021年 第2回リサイタルを唐津市「サライホール」にて開催

佐賀県音楽協会会員、西日本オペラ協会「コンセル・ピエール」会員、
ドイツリート会の会「Flieder」会員、ひぜんこども園、なごや保育園声楽講師

3. 推薦理由

佐賀北高校芸術コース、エリザベト音楽大学卒業。唐津市を拠点に音楽活動を行っています。

コロナ禍の逆境の中、唐津市にて、2020年と2021年に続けて、本格的なソプラノリサイタルを開催し好評を得ています。

得意分野はオペラで、西日本オペラ協会に所属し、オーケストラをバックにグランドオペラをいくつも経験されています。あるオペラの一部を切り出して「アリア」のみを演奏会で歌う場合は多いのですが、オペラ1作を通してステージに立ち、オーケストラの伴奏で歌うという芸術活動を続けており、歌唱力、表現力は格段に伸びています。

リストとしては、1982年の唐津市制50周年を記念して、團伊玖磨が作曲した合唱組曲「唐津」（35分の大曲）を歌う市民合唱団が結成された2017年の第一回より2019年の第三回までのリストを務めています。依頼されたコンサートや自主的な演奏などに多数出演し、音楽の裾野を広げるとともに自己の研鑽に努力されています。

演奏活動が制限されている状況下にあっても、大きなリサイタルをはじめ、積極的に演奏の機会をつくり、地道に研鑽を積み重ねている姿勢は、ソプラノ歌手として、今後の活躍が大いに囑望される人材であると思われ、佐賀銀行文化財団新人賞に十分値するところです。

